



ドリ一夢



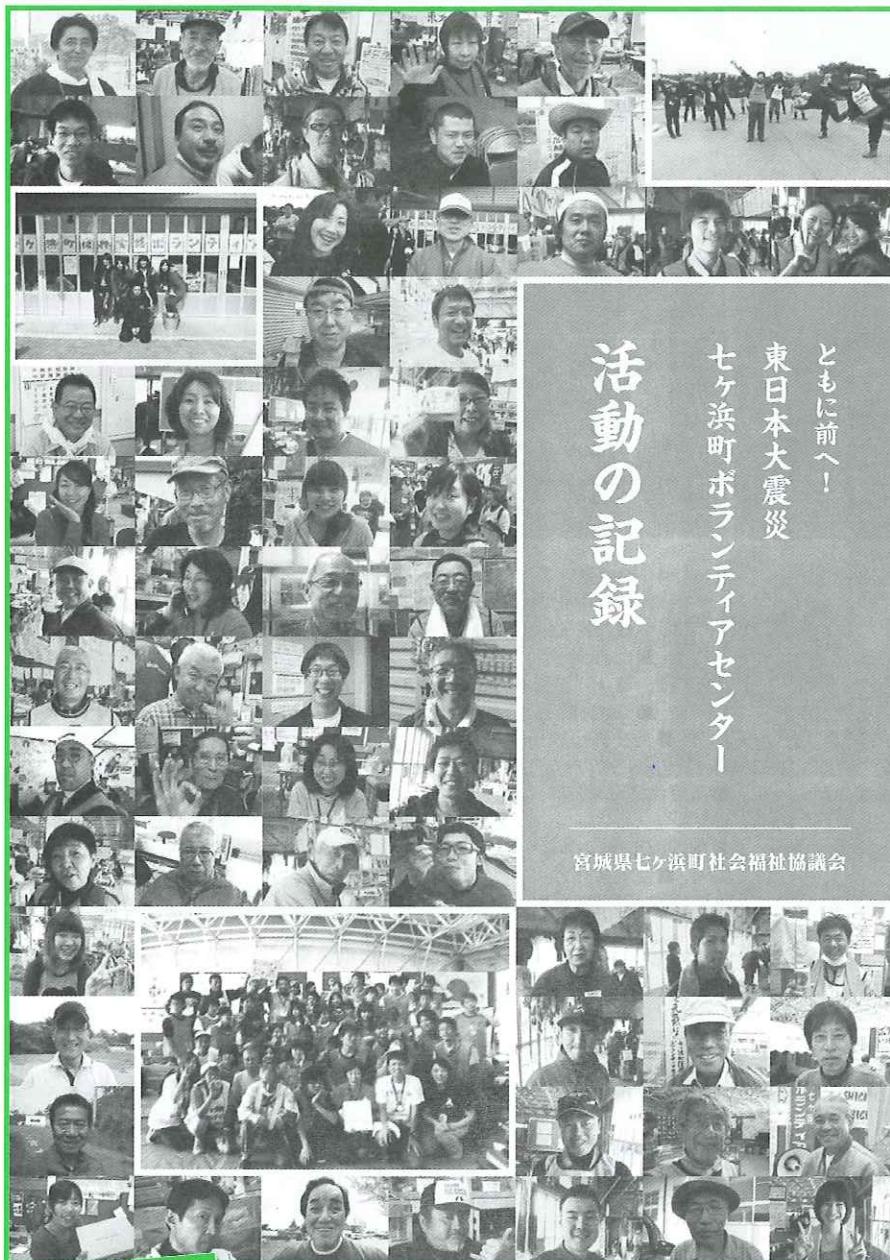
No.20
2015.3.1

編集発行／七ヶ浜町ボランティアセンター〈七ヶ浜町社会福祉協議会〉

〒985-0821 宮城県宮城郡七ヶ浜町汐見台7丁目8-153 TEL.022-349-7781

E-mail : sitigahamasyakyo@ia8.itkeeper.ne.jp FAX.022-349-7782

<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=11044>



活動の記録

ともに前へ！

東日本大震災
七ヶ浜町ボランティアセンター

宮城県七ヶ浜町社会福祉協議会

七ヶ浜町ボランティアセンター『活動の記録』が社会福祉協議会のホームページで公開されています。

後世に記録を残すため、長く日数をかけて取り組んだものです。編纂には地元ボランティア、センタースタッフと東北大学災害科学国際研究所 助教佐藤翔輔先生の指導のもと作成いたしました。

浜を元気に！七ヶ浜町復興支援ボランティアセンターで検索してください。
<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=11044>



今月号の内容

- 「活動の記録」がホームページ上で公開されました!
- 「活動の記録」のページの一部を紹介します!
- 地区サロンの取り組み～遠山地区～
- 町内各学校で防災学習が行われました!
- 七ヶ浜の元気な人たち
- 「みんなにやさしいまちづくり」をめざして!

- 学習支援開催日のお知らせ!
- ボランティアセンター移転のお知らせ
- NPO法人 レスキュー・ストックヤード 事務所移転&きずなハウスOPENのお知らせ
- 3.11メモリアルイベント開催のお知らせ

「活動の記録」のページの一部を紹介します！

下記のページは、活動内容を時系列で表した『復興年表』です。
今後、社協だより・ボランティア情報誌「ドリー夢」にて連載していきます。

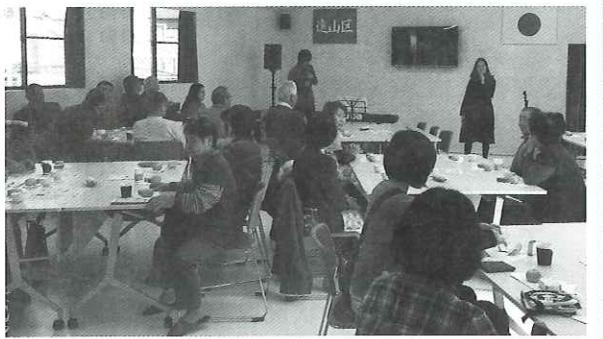
平成23年 12月	平成24(2012)年1月	2月	3月	4月
2,102人	1,067人	1,921人	2,041人	2,991人
 烟の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 農地組合の代表挨拶
 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)	 煙の復旧作業(中田地区)、神社修復の光景(鼻節神社)
<ul style="list-style-type: none"> ■烟復旧作業 ■ガレキ撤去作業 ■ボラセンの年末年始休 12月25日～1月9日 ■仮設集会所でマッサージ、子育て支援、足湯、コ ンサート、クリスマスリース 作り、編み物、パッチワー ク、刺し子、ブラジルコ ビーの会、書道、アロマ マッサージ、運動教室 、しめ縄作り、子供の習字 教室、タップダンス ■大学生協学習支援、ク リスマスイベント、敬和學 園合唱 	<ul style="list-style-type: none"> ■11日、仮設住宅他の除雪作業 ■12日、除雪作業 ■22日、大雪のため 仮設住宅の除雪作業 ■ガレキ撤去作業 ■個人の烟復旧作業 ■引っ越し手伝い ■神社・倒壊灯籠など の補修活動 ■仮設集会所でキル ト教室、パッチワーク、 書道、カフェコンサー ト、足湯、手作りおも ちゃ・昔の遊び教室 ■仮設商店街イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ■この月、天候悪く (雪・雨)外活動中止の 日が多い ■2日、除 雪作業 ■25日、除雪 作業中止 ■引っ越し 手伝い ■ガレキ撤去 作業 ■神社灯籠修 理 ■仮設住宅ガス台掃 除 ■個人の烟復旧作業 盛ん ■役場依頼の 物資運搬・図書館整理 ■仮設集会所で、落 語、コンサート、足湯、 健康教室、マッサージ、 お話しサロン、書道、 ピアノリラグゼーション、 メディカルチェック、 キャンドル作り、パッチ ワーク、読み聞かせ ■大学生協学習支援、 アルバム洗浄継続 	<ul style="list-style-type: none"> ■11日、「浜を元氣 に!七ヶ浜町復興支 援ボランティアセン ター」に名称を変更 ■代ヶ崎地区側溝の 泥上げ作業に一挙 270人 ■菖蒲田地区側溝の 泥上げ ■ガレキ撤 去、床下ヘドロ除去作 業 ■個人の烟復旧 ■引越 ■除雪 ■町内石塔修理 ■菖蒲田浜海浜清掃 ■仮設集会所で足湯 マッサージ、パッチ ワーク、編物、お話し サロン、フォトカフェ、 ジャンベ、ギター弾き 語り、アルバム洗浄、 書道教室、凧作り、指 圧、ラジオ体操 ■大学生協学習支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■この月から田圃の復 旧作業を大々的に開 始～翌年4月まで ■農地復興組合の佐 藤太郎代表が毎日 欠かさず朝礼で感謝 挨拶 ■松林 ■ガレキ撤去 ■田圃ガレキ ■家屋の壁解体 ■引越 ■二月田農業用水路 のガレキ撤去に一挙 250人入る ■仮設集会所でマッ サージ、指圧、カラオ ケ、パッチワーク、体 操、足湯、ヨガ、ハ ーモニカ、太極拳、タッ プ、お茶会、シーサー 作り、書道、パラソル 喫茶
<ul style="list-style-type: none"> ■11日仮設商店街オー プン ■きずな工房オープン ■大雨防風波浪注意報 で作業中止 ■本年活動終了、スパー クにてボランティアの納 会開催 		 外作業がない日の除雪	 ぬかるみから脱出を試みる	<ul style="list-style-type: none"> ■報道メディア各社の 取材盛ん

地区サロンの取り組み ~遠山地区~

1月29日(木)遠山地区でお茶飲みサロンが開催されました。音楽のイベントでという事で、遠山出身の佐藤達哉さんはピアノで、蔵王町出身の幹さんは歌で盛り上げてくれました。

皆さんが話されていました。「こうして集まるのは楽しいな。」「元気でいたい。」「三ヶ月に一度でもいいからこうしてお茶飲みしたい。」

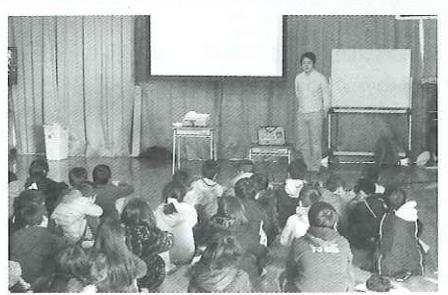
小さなお子様連れのママ達も回覧を見て参加!にぎやかな笑顔いっぱいのサロンでした。



地区や地域のサロン、公民分館、集会所、地区避難所などで、
お友達と一緒に気軽に集まれて、おしゃべりができるスペースがあるといいですね。
お気軽にボランティアセンターにご相談下さい!

町内各学校で防災学習が行われました!

今回は松ヶ浜小学校4年生の活動を紹介します。
学習テーマは「自分の家の近くにある危険を見つめ、防災マップをつくろう」です。



防災学習とまち歩きの事前確認。
講師はみやぎ福祉・防災情報化機構の池田真幸さん。



自宅近くの危険を探すまち歩き。
民生委員さんも一緒に同行して頂きました。

防災学習
まち歩き

11月17日(月)



まち歩きで見つけた危険な場所を
大きな地図に貼り付けて発表しました。



完成した地図は現在松ヶ浜小学校昇降口に
展示しております。ぜひ、ご覧ください。

まち歩きの
まとめ・発表

11月27日(木)

今後もドリー夢や社協によりて、防災学習の様子をお伝えしていきます!

協力／一般社団法人みやぎ福祉・防災情報化機構、七ヶ浜町民生委員児童委員連絡協議会



七ヶ浜の元気な人たち

二階堂 修
(汐見台在住)

平成23年3月11日以降町民誰しも大なり、小なり生活が変化した事と思います。

私は当初、生活用水確保のため毎日給水所に並び水道復旧が近づいた4月1日より現在までセンターにて町民ボランティアとして参画しております。

震災当初の町の状況は、海岸線の家は破壊され海水は汐見小学校まで押し寄せている等、本当に復旧できるのか大きな疑問でした。

しかしながら震災1年半、震災前から参画していたノルデックウォーキング同好会で町内を歩き始めると、美観と言われた多門山の風景、花渕灯台東海岸からの太平洋の眺望、七郎治崎の奇岩等震災前の風景に負けず自然の再生力の力強さを感じましたが、それ以上に心強かったのは日本各地そして世界各国から町に来られたボランティアの方々による、物心両面からの支援等、人間の素晴らしさ、そしてその力の凄さを毎日拝見させて頂きました。

今は高台移転の住宅建設が一日でも早く進捗するよう願っております。

ただ菖蒲田浜の松林が年々枯れて海の見える範囲が広くなっていくのが淋しい限りです。しかし復興は道半ば、今後も自分にできる協力をていきたいと考えております。



七ヶ浜町
ボランティア友の会
会長 金子美千子

「愛する町を巡って…」

町内10地区に会員のいる私たちの会は、各地区での活動が主ですが、月1回の役員会を実施し連携を深めています。その一環として1月26日役員移動交流研修会を開催いたしました。今回のテーマは「七ヶ浜町視察！愛する町を知ろう！」として町内を廻りました。

各地区にて建設中の高台住宅、災害公営住宅の進捗状況を見ながら、各所旧跡などのポイント点では、地元役員による説明で車内は大盛況でした。

松島四大観の美観といわれる多聞山では、葦航寺住職様のお話を伺いし、毘沙門堂から湾内の島々を間近に見ることができました。

その後仙台火力発電所見学では、太陽光発電所のパネルを目のあたりにし驚き、発電所内ではタービンフロアーを通り屋上まで案内していただきました。

多聞山からの眺めとはまた一味違い、松島湾の美しさ、穏やかの海に、4年前のあの震災は「一体何だったのだろう……」と胸を痛めました。

これからも、町を愛する七ヶ浜町ボランティア友の会であることを皆で確認し、散会いたしました。

学習支援開催日のお知らせ!



学習日／3月7日(土)
時 間／10時～15時まで
場 所／中央公民館 多目的室
対 象／高校生・中学生・小学生
持 ち 物／勉強したい本・ノート・筆記用具
※お弁当持参OKです
主 催／大学生協東北ブロック
協 力／ボランティアセンター
問い合わせ／TEL.090-6853-4490

受験生はラストスパート頑張ろう!
大学生協東北ブロックの
国立大・公立大・学生が
熱心に教えてくれますよ!

「みんなにやさしい まちづくり」を めざして!



汐見小学校 4年生

車いす体験(11月28日)、手話体験(12月13日)をしました！

手話体験では元手話サークルメンバー(現在は解散しています)の一條さん(汐見台在住)、千田さん(多賀城市在住)が講師になり、名前・挨拶・家族、また最後には「サザエさん」をみんなで手話で歌いました。きっとこの体験が耳の不自由な人の交流に役に立つことでしょう！

さまざまな人が感じている「不便さ」はその人の立場になると、見えてくるのです。

ボランティアセンター移転のお知らせ

「浜を元気に！七ヶ浜町復興支援ボランティアセンター」が社会福祉協議会事務所に4年ぶりで戻ります！3.11の大震災より、「すばーく七ヶ浜」にて災害ボランティアセンターを立ち上げ、2012年12月に中央公民館「元いおり」の場所を町よりお借りし、活動拠点として、8万人以上のボランティアが集い、汗や知恵を出し合い、奮闘しました。またサロンイベントや交流に、そして気軽に相談に訪れてくれた町民の皆様、本当にありがとうございました。

4月より、元の場所にもどりますが、今後も一層復興に向かう七ヶ浜と向き合い、町民の皆様に愛されるセンターをめざして努力して参ります。これからもよろしくお願ひいたします。

■ 移転先住所／七ヶ浜町汐見台7丁目8の153 七ヶ浜町社会福祉協議会内
 ■ 電話／090-6853-4490(ボランティアセンター専用電話)
 ■ 開所日／月曜日～金曜日：8時30分～17時15分

NPO法人 レスキューストックヤード

事務所移転&きずなハウスOPENのお知らせ

NPO法人レスキューストックヤード七ヶ浜事務局は、2014年12月14日に七ヶ浜町ボランティアセンター内から、七の市商店街の交流スペース「きずなハウス」内に移転しました。

きずなハウスは「コーヒーを飲みながら友だちと喋る場所が欲しい」、「子どもたちが楽しめて、集まれる場所がない」、「七ヶ浜のイベント情報など、まとまっている場所やお土産を買う場所がない」などの住民の声から、様々な活用ができるように、新しくできた交流スペースです。どなたでも活用いただけます。



店内には懐かしい駄菓子が180種類以上！くじ引きや瓶コーラ、ラムネなどもあります。



休憩所、七ヶ浜町情報掲示板、駄菓子販売、七ヶ浜町お土産販売なども行っています。

ほっけのほーちゃん焼き
 (たい焼き風)、
 唾茶コーナーなども
 順次開始予定です。
 年代問わずにゆっくりきて
 楽しめる「きずなハウス」。
 是非、遊びに来てくださいね！

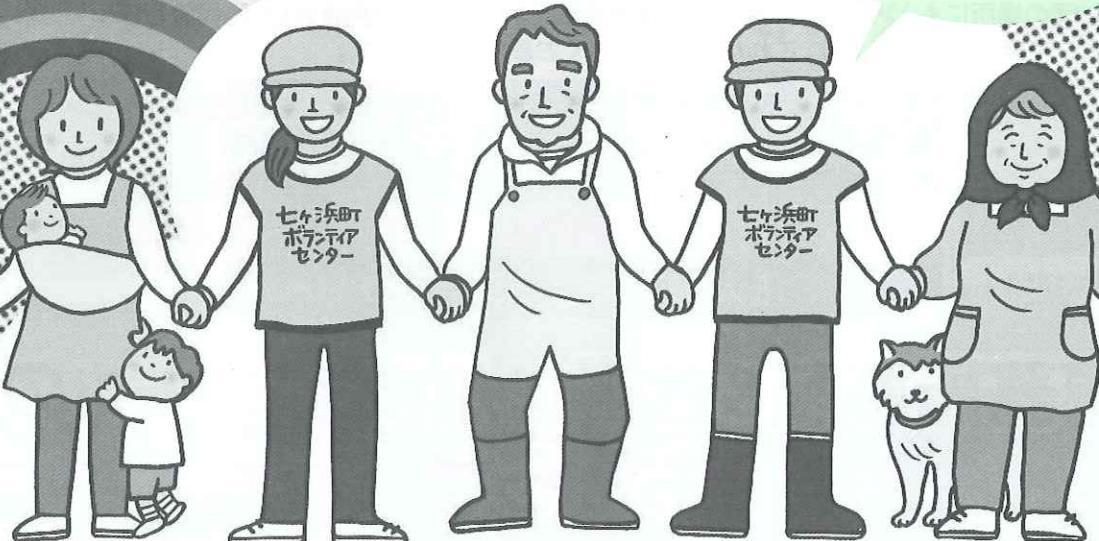
- OPEN／10:00～18:00
- 定休日／水曜日
- 住 所／七ヶ浜町吉田浜字野山5-9
 七の市商店街101号
- 連絡先／090-9020-5887
 (水曜日を除く 10:00～18:00)

3.11メモリアルイベント開催のお知らせ!

2015

3.11 メモリアル企画

みんな!集まれ~!
イベント
盛りだくさんですよ♪



UMI-TSUNAGU

～伝えつづけよう 未来へ～

3月15日(日) 11:00～15:00

七ヶ浜町中央公民館

★★★ Program ★★★

- 11:00▶ オープニング(浜風太鼓・WINGS) 中央公民館玄関前にて
- 11:45▶ ステージイベント(防災クイズ・ようかい体操 みんなで踊ろう)
- 13:00▶ ダンス・NaNa5931
- 13:30▶ 講演『3.11 学校現場の教師と児童～その時学校はどう対処したか～』
岩崎清彦 氏(元亦楽小学校校長)
- 14:00▶ メモリアルコンサート(NPO法人 あっちこっち)
- 14:30▶ 追悼イベント



食ブース



長野のおやき、あさひ園たい焼き
わたあめ、愛知の名物(玉せん)
七ヶ浜産のりのあにぎり&
わかめの味噌汁
甘酒

※食数に限りがあります。無くなり次第終了。

イベント ブース



語り部コーナー
あらほの町の自慢マップ作り
ボディケアルーム
おやき作り体験コーナー
フリーマーケット

※参加費無料・申し込み不要・どなたでも参加できます。当日はなるべく公共交通機関でお越しください。

主催／メモリアルイベント実行委員会(町内外ボランティア団体・町内各団体が協力しています)

後援／七ヶ浜町・教育委員会

事務局／七ヶ浜町ボランティアセンター TEL.090-6953-4490

●情報誌『ドリー夢』とは、夢をかなえる思いをこめて、ボランティアさんが名前をつけてくれました。セントールームの愛称となっています。